2026 年 11 月 19 日
ＮＳユナイテッド海運株式会社

重大事故を想定した緊急対応演習・模擬記者会見を実施

当社は 11 月 18 日に、当社が所有・運航する一般貨物船（以下、本船）での重大な海難事故を想定した緊急対応演習を実施しました。

本演習は、事故発生時の初動対応の習熟を目的に、定期的に実施しているものです。今回は、福岡県北九州市の若松航路を航行中の本船が、操舵装置の故障により若戸大橋付近において作業台船と衝突し、その後同航路内で座礁する事故を想定しました。相手船の乗組員１名が死亡、１名が負傷するというシナリオのもと、社外関係先との連携、当社内の連絡体制について確認しました。

また、メディアトレーニングとして、危機管理広報に関するセミナーを開催したほか、海運業界各紙の記者の方々にもご参加いただき、模擬記者会見を行いました。一連の取り組みを通じて、危機発生時の広報対応力の向上を図るとともに、新たな課題を抽出しました。

当社は今後も、定期的な演習やトレーニングを継続し、緊急時の対応力を高めることで、安全で安定した海上輸送の提供に努めてまいります。


緊急対策会議では、各部署からの最新情報を共有


模擬記者会見に登壇した山中社長（右）と髙見(取)常務

本件に関する問い合わせ先：
総務グループマネジャー　石原 望　（TEL 03-6895-6400）

以上